

8月 August アキバ 周辺、国道・都道のネズミ対策

6/28の定例議会において本会議質問をいたしました。

質問

区長は招集挨拶のなかで「2020 オリ・パラが対外的に千代田区をアピールすることができる絶好の機会と捉え、まちの魅力や風格を一層高める総合的施策を推進する」と述べているが、その為には秋葉原周辺の歩道植栽に巣を作り生息するネズミの問題も解決することが必要であると考える。



中央通り歩道植栽部（都道）



中央通り外神田歩道（都道）



昭和通り歩道（国道）

写真説明：左と中央は外神田の中央通りで巣穴が確認できます。右はヨドバシカメラ付近の昭和通りで、既に植栽部はアスファルトで塞がれ巣は作れない。歩ける部分が広がり歩き易くなったが、癒しになる緑がない。

昭和通りは国道、中央通りは都道であり区の間与が難しいと聞くが、千代田区の恥でもあり積極的に間与るべきと考える。

解決には、生ゴミの排出と店舗での衛生管理および駆除であり、2020年に向け千代田区として衛生の観点から責任もって指導すべきである。

答弁

植栽部分ですが、昭和通りは国、中央通りは都が監理するので区は間与できない。区としては保健所が店舗内の衛生管理について監視指導する。



地元自治体として、他人事のような答弁が情けなく再質問しましたが、答えは変わらず。

区長の英断に期待したい。尚、皆様の近所でネズミが居てお困りの方は保健所（03-5211-8161）

か出張所に相談して下さい。

千代田区議会 議員
千代田区 監査委員

小林やすお

